

おうちで久米島を満喫

久米島漁協満祭オンライン配信

3月6日、久米島版DMO推進協議会と久米島漁業協同組合が共同で「久米島漁協満祭」をyoutubeでLIVE配信しました。新型コロナウイルスの影響でイベントが相次いで中止になる中、何もせずにはいられないと考案したものです。アーサやもずくの収穫、マグロの解体ショーなど久米島の海と食の魅力を配信しました。アーサの雑炊やもずくのピラヤーチーなどの漁師飯を視聴するだけでなく一緒に調理できる体験もあり、島外にいる方も久米島を楽しめるイベントになりました。



豊かな海を目指して

サンゴ養殖場等現場視察

3月19日、久米島町サンゴ礁保全再生活動地域協議会（会長：大田治雄町長）は構成員である久米島漁協サンゴ養殖研究部会が取り組んでいるサンゴ養殖場の現地視察を行いました。このサンゴ養殖は2018年の冬から開始され、昨年の夏に、高水温による白化が起り、多くが減耗しました。令和4年度で沖縄県サンゴ礁保全再生地域モデル事業の支援が最終年度となることから、この活動が持続的に実施できることを目指し、今後の充実した取り組みの検討を目的として地元関係者ら21名が参加し「1日でも早く豊かな海に戻ってほしい」と感想を述べました。

第22号 じんぶん館だより



間、悔いのないように自分で選択した、この久米島高校での生活を意味のあるものにしたい!と強く思いました。



石倉 菜

私の3年間はまわりの方々に支えられたおかげでとても幸せなものとなりました。心の底から感謝しています。久米島は私の第二の故郷です。また帰ってようと思えます。3年間ありがとうございました。



中根 みすず

高校生楽しかったです。島の皆さんありがとうございます。これからも新米社会人として久米島で活躍するので、見守っててください。よろしく願います。



勝田 修司

中学一年生の頃に地元を離れたいという思いがあり、父親に久米島高校を紹介され自分にはこしがないと思い入学してから早三年経ちました。大学は中学の頃には目指すこともできないような大学に入学が決まりました。これは島親さんはじめ、島民の皆様の優しさ支えがあったからです。本当に三年間ありがとうございました。



石井 拓登

三年間お世話になりました。この三年間で数多くの経験をし、その裏で多くの出会い、楽しみ、別れがありました。それら全てが大切な思い出です。本当にありがとうございました。



大城 祐哉

渡名喜から久米島に来て寮生活をして、自分の身の回りのことを自分でやって、いい経験ができました。地域の人も関わりができてとても楽しかったです。この経験を活かして那覇でも頑張っていきたいです三年間ありがとうございました。

じんぶん館ブログ “離島留学生の日々”も随時更新! 是非こちらも読んでください。

QRコードで読み取ってください→

